

ポリス&カレッジ 2023

京都産業大学 高畠ゼミ
3年次生グループ

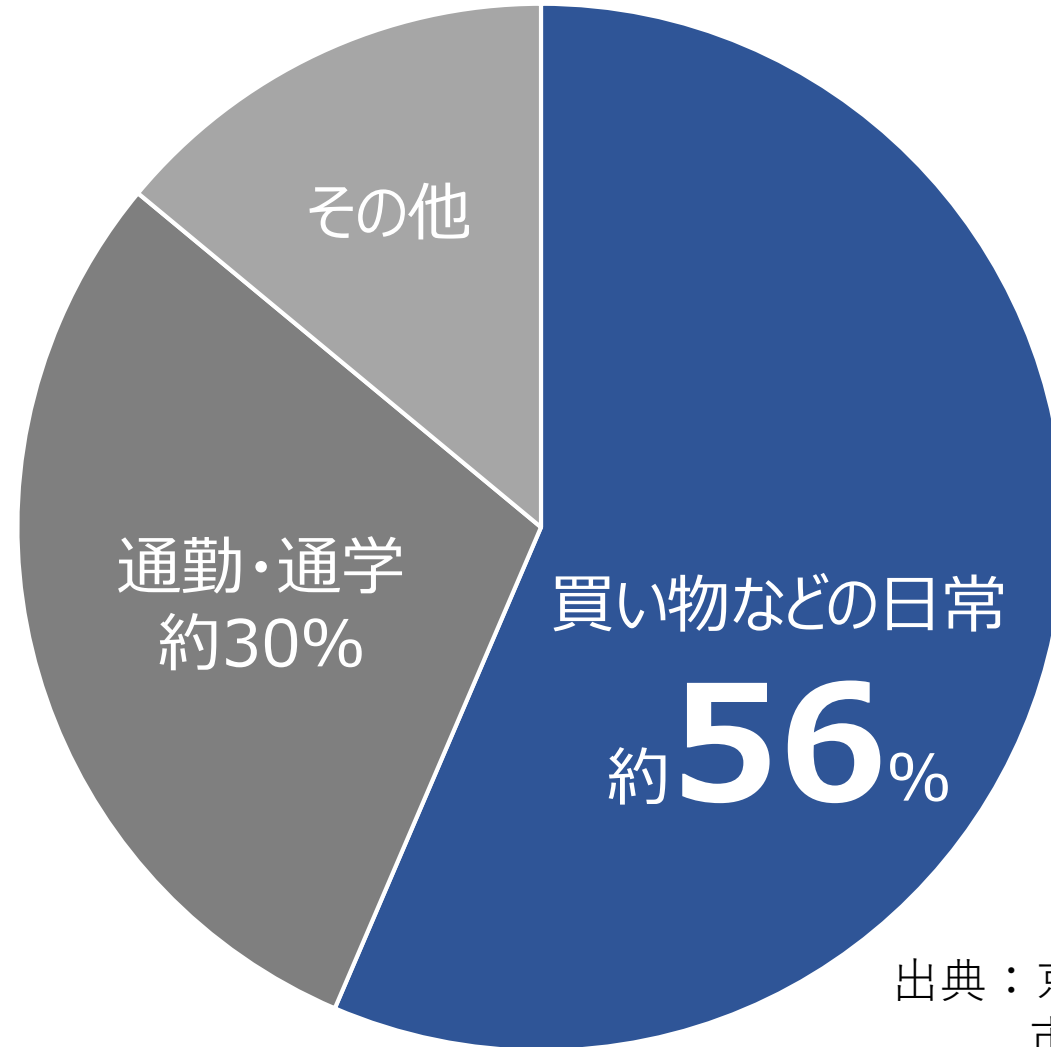
目次

- ▶ 現状分析
- ▶ 課題
- ▶ 提案
- ▶ 施策の目的ともたらされる効果
- ▶ まとめ

1. 現状分析

1. 現状分析

京都市民の自転車利用目的

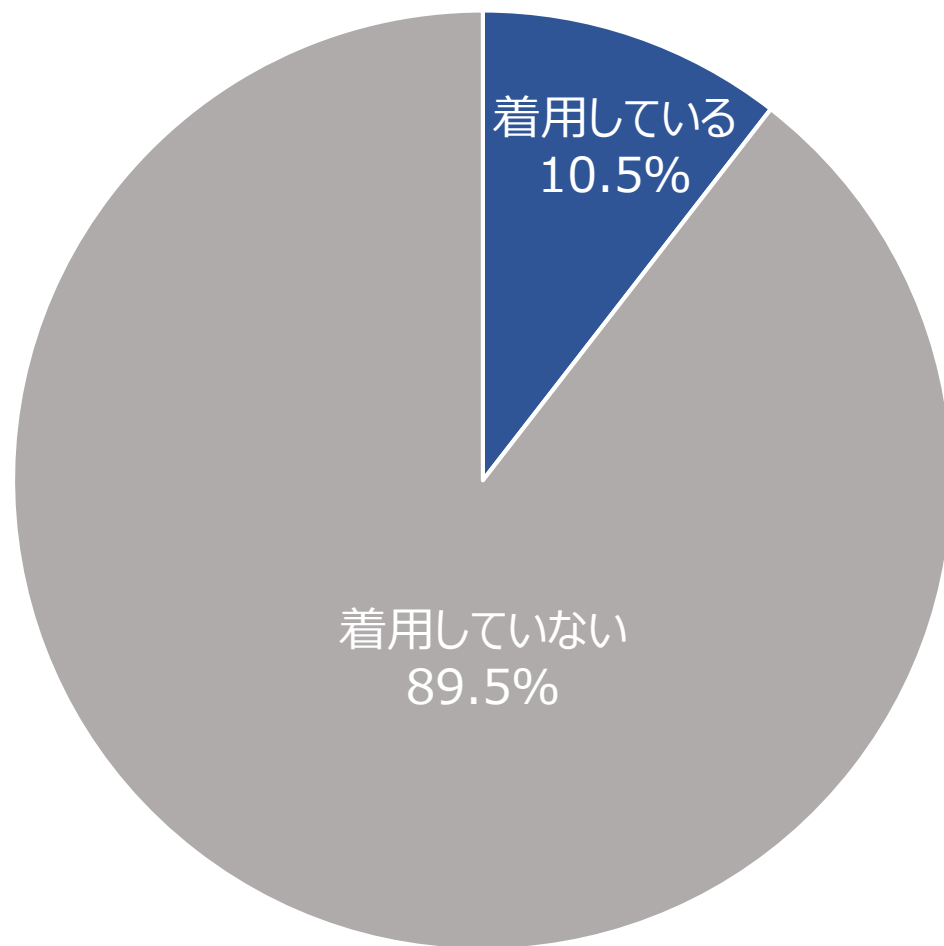


出典：京都市自転車総合計画2025
市民アンケート（令和2年9月）より

中・高齢者が京都市全体における自転車利用者の
70%以上と全体の大半を占める

1. 現状分析

京都府の自転車ヘルメット着用率



京都府のヘルメット着用率は
10.5%

全国平均は**13.5%**であるため
平均を下回る

しかし、京都府の自転車保有率は
全国1位 (2015年調べ)



着用率の向上が急務

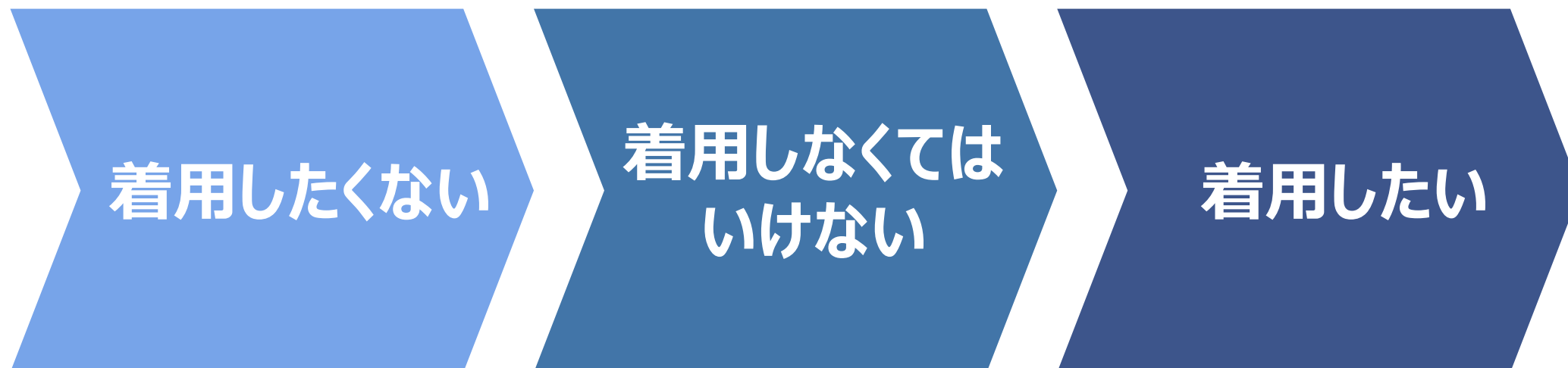
2. 課題

現状から考える自転車ヘルメット 着用促進のための課題

1. 自転車ヘルメットを**進んで着用する動機づけ**を作ること
2. **中・高齢者の日常に根差した**着用促進を図ること

2. 課題

1. 自転車ヘルメットを進んで着用する動機づけ



— 現在の取り組みの例 —

- ・京都府による自転車交通安全教育
- ・京都府自転車安全利用推進員講習
- ・モデル事業所の設置
- ・学生ボランティアによる啓発 etc...

まだ余地がある

2. 課題

2. 中・高齢者の日常に根差した着用促進

まずは着用率
2割を超える

着実に着用率を
上げる必要がある

最も多い利用者層と
最も多い利用目的に
適した促進

中・高齢者の日常生活をターゲットとすることでより強い促進効果が見込める

3. 提案

3. 提案

—— メリットについて ——

法学上・安全上のメリット

+

普及のための更なる補助的メリット

3. 提案

施策案

「みやこメッ得キャンペーン」



3. 提案

① ヘルメット購入

- ・ チラシの配布
- ・ 学校での講習会
- ・ 商店街での講習会

② シール・スタンプ カードの受け取り

- ・ ヘルメットを
役所へ持参
- ・ シール・スタンプ
カードを交付



③ 商店街で 買い物 & 提示

- ・ 1,000円以上の
買い物
- ・ シール付
ヘルメットと
スタンプカード
を提示

④ 商品券と交換

**商店街利用者増を
見込める**

3. 提案

—— コスト面 ——

- ① カード背面に**広告を掲示**
- ② 既存の制度「**京都府地域商業活性化支援事業**」の活用

—— 店舗との協力 ——

1,000円という**購買条件**を設ける



協力店舗での消費を促す

4. 施策の目的と、もたらされる効果

メインターゲットである**中・高齢者層**にとって

より魅力的な施策となる

+

地域活性化にもつながる

5. まとめ



参考文献

京都府警察ホームページ

<https://www.pref.kyoto.jp/fukei/index.html>

京都市自転車総合計画2025

[https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/cmsfiles/contents/0000290/290719/keikaku_colour .pdf](https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/cmsfiles/contents/0000290/290719/keikaku_colour.pdf)

自転車等の利用実態と課題 – 京都市

<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/cmsfiles/contents/0000077/77223/2.pdf>

警察庁 自転車乗車用ヘルメット着用率調査結果

<https://www.npa.go.jp/news/release/2023/kouhousiryoku.pdf>

京都府自転車安全利用促進計画（令和3年～7年度）

<https://www.pref.kyoto.jp/kotsuanzen/documents/keikakukansei.pdf>

商店街またはショッピングモール周辺で行ったヘルメット着用率調査

<https://www.npa.go.jp/news/release/2023/kouhousiryoku.pdf>